

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課
 担当名：内水面漁場管理委員会・水産担当
 内線：4151 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B17	水産業活性化対策事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	水産業振興費	河川漁業振興対策費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法等			戦略項目	10	みどりと川の再生	
						分野施策	040103	川の再生	
1 事業概要 河川環境の変化や外来魚の影響等により、魚類資源が減少する一方、県民の釣りに対する要望は高い。しかし、良好な釣り場の確保は充分ではない。 そこで、生活に潤いや安らぎをもたらす魚影豊かな水辺を創出するため、県民に親しまれる水辺環境づくりを推進する。また特定疾病まん延防止対策を講じることに より、養殖業の振興を図る。 (1) アユ資源活用事業 0千円 (2) 漁業協同組合理整備事業 0千円 (3) 特定疾病まん延防止対策事業 0千円 (4) ふるさとの川増殖事業 0千円 (5) 漁業加害生物駆除緊急事業 1,348千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア アユ資源活用事業 天然アユの遡上河川及び産卵場の把握による活用方法の検討 409千円 イ 漁業協同組合理整備事業 組合運営指導等による組合理整備 1,062千円 ウ 特定疾病まん延防止対策事業 コイヘルペスウイルス病等のまん延防止措置費用の補償 500千円 エ ふるさとの川増殖事業 地元住民・NPO等と漁業協同組合の共助による産卵床造成等 1,635千円 オ 漁業加害生物駆除緊急事業 緊急雇用基金を活用した外来魚等の駆除 12,468千円 11,120千円 (2) 事業計画 ア アユ資源活用事業 アンケート調査の実施、天然アユの遡上河川及び産卵場の把握(9漁業協同組合) 資源活用検討会の開催(年度末) イ 漁業協同組合理整備事業 組合運営指導、組合間調整(通年) ウ 特定疾病まん延防止対策事業 まん延防止措置に係る費用の補償(通年) エ ふるさとの川増殖事業 産卵床の造成、隠れ場所設置、放流体験、生き物調査等(3地区) オ 漁業加害生物駆除緊急事業 外来魚等の駆除の実施(3か月) (3) 事業効果 ア 近年増えつつある天然遡上アユが有効に活用できるとともに、魚を守る・育てる・増やす取り組みを行っている漁業協同組合の体制が整備される。さらに地元住民やNPOと漁業協同組合との共助が継続される。さらに特定疾病のまん延防止を推進し、養殖業が振興される。 イ 雇用人数 13人 延雇用日数 680人日 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地元住民・NPO等と漁業協同組合との共助 (5) 補正予算の概要 委託料の契約差金に伴う減額補正					
2 事業主体及び負担区分 (1)(2)(県定額) 県漁協連合会定額 (3)(日本水産資源保護協会10/10・県0) 生産者0 (4)(県定額) 漁業協同組合定額 (5)(県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入						
決定額	1,348	1,348							
現計額	16,074	12,468	500				3,106	14,726	